

2022年度「外国人講師による英語クラス」実施報告書

2023年3月
光塩女子学院日野幼稚園

1. 概要

年長組、年中組、年少組と月2回 30分程度、外国人講師と日本人講師2名のチームによる英語のクラスを実施した。

年間プログラム及び毎月のプログラムに基づき、季節に合わせた内容で実施した。

2. 目的

外国人講師と日本人講師2名による英語クラスで、歌やゲームを交えながら子どもたちは楽しく英語や外国人に親しむ活動をする。英語の勉強としてではなく、子どもたちが、世界に目を向け、世界には様々な文化があることを知り、視野を広げるきっかけをつくる事を目的とする。

3. 内容(詳細はプログラムの通り)

各月のトピックに対して学年に合わせて会話や語彙に触れる。

- ・通年：気持ち、名前、年齢
- ・5月：昆虫、天気、曜日、虫の記述
- ・6月：果物、野菜
- ・7月：公園で、場所
- ・9月：ペット、動物
- ・10月：体、ハロウィーン
- ・11月：形
- ・12月：おもちゃと物、クリスマス
- ・1月：衛生、職業
- ・2-3月：乗り物、交通安全

4. 期間

- ・回数：年長組・年中組 約月2回 1回30分程度
年少組 約月2回 1回30分程度
- ・期間：年長組・年中組 5月～3月(8月を除く10ヶ月)
年少組 9月～3月(7ヶ月)

5. 講師

セイハ英語学院(セイハネットワーク)

外国語講師 ノア

日本人講師 堀亜紀

6. 実施内容・成果

年長組・年中組は5月からスタートし、年長は全19回、年中は全16回実施した。

年少組は、幼稚園での生活が落ち着いてからの9月以降からスタートし、全9回実施した。

ネイティブの外国人講師との関りを初めて体験するという子どももたくさんいたが、日本と異なる文化を知る良いきっかけとなった。

毎月、異なるテーマで、身振り手振りを交えながら、体を大きく動かしたり、音楽に合わせて踊ったり、体全体を使って外国語を体験する機会となった。10月にはハロウィーンをテーマに、12月にはクリスマス为主题に、季節に合わせた英語の時間を楽しんだ。特に、年長・年中では、英語クラスの時間は、日本語を使わないことを心掛けた。

子どもたちは、外国人講師の発音する英語をきちんと聞いて、ネイティブの様な発音で教わった英単語を元気に表現することができた。英語の時間を楽しみにしている子どももたくさんいた。子どもたちと外国人講師との直接の関りを重視し、英語クラスの時間については、クラス担任やクラス補佐の教員は、できるだけ見守りという姿勢をとった。

〔英語クラスの様子〕



7. 学校関係者評価

- ・小学校で英語教育がスタートしていることに合わせて、幼稚園でも英語クラスを正課に取り入れたことはとても良い。
- ・幼児期からのネイティブの外国人講師との関りは、異文化に触れるという意味で大変貴重である。

以上